

花の帽子

都立八王子桑志高等学校

作品説明

都立八王子桑志高等学校デザイン分野では3学年実習において、羊毛繊維をまとめてこする「縮絨」という技法を用いて帽子を制作しました。

咲き誇る花束を帽子のモチーフにしてみたら、周囲の人を笑顔にできるのではと考え、その作成方法を先生と相談しながら進めていく中で、花びらを一枚一枚作るのではなく、様々な色のフェルト繊維を混合し、フェルトボールを作成し、それを切断し花びらにしてみるとソリッドでボリュームのある花束を表現できるのではないかと案が生まれました。

花の大きさも色もランダムに配置することで、動きのある表現を帽子で実現できたと思います。



卒業制作展ポスター

都立八王子桑志高等学校

作品説明

都立八王子桑志高等学校では、デザイン分野の3年間の集大成として、卒業制作展を行います。

その際に卒業制作展のポスター制作をコンペティション形式で3年生全員が取り組みます。この作品はビジュアルデザインを卒業制作として選考した生徒がデザインしました。「色」の魅力について、日頃から使っているアクリルガッシュのチューブをモチーフに躍動感のある構図で配置しました。

